あらけ[illegible]

仁風延布爲澤昭灑于子
秋大有年惟
皇代之錫多幸要備
之歡洽所法集示之
以立乙丑春秋莫葛
三也篓勝友之佳句曰
青羊尚祈豐歲之祥也

佳句以雅頌賞譽之則
姑攜之耶葛子之所之
迷而已

乙丑孟春 緒原基祐

丑峯為則書

[illegible]

[illegible]集

[illegible]梅の花 澪水 相ほ久井
こまなの梅よりるなき 蘭ゝうる 如周
[illegible]人も[illegible]ゆらめの花 三芝
こゝもなき人[illegible]柳 巨水
[illegible]年の[illegible] 清峯

祇園のふくらはぎ　如鏡の後　三乗

恋ゆえん角をとりなるゆさき氣　荷可

星中が河流る梅のくゝ　亀水

うら亀の株の面清なるまのる　文甲

庵さ陽こうゝかるゝ山　激石

清湯吉尓ら吉尓ハまの月　渭水

拾ひ合ふ梅よ面ふる机こうゝ　金田　東舎

うきうよなくまつ帰雁　原来　玉珂

尺とまてこゝ花ふうふ笠ふる　九皐

りまのうし紙〳〵帰雁　雄雄

春宮と巡行梅の匂ふ　梧井

子孫うゝ花殿を思ひ出ふる　梅亭

麦の畝のうまて風をわの雲ふ　永岡

業盛ゆのくゝ雲さへうゝ行まふ　伊七郎　叙東

智ふうゝふ出ゆの京ゆ梅白ふ　九右

茶よるのか殿しゝ麦をなく雲ふ　丹鳳　ちゑ

[illegible]の[illegible]　金目　百亀
梅の[illegible]の[illegible]　小磯　卜二
久しくも山なれども[illegible]川、
[illegible]　稲垣　百桂
[illegible]の日　[illegible]の[illegible]　三吉　乙吹
[illegible]の[illegible]　行徳　羽芳
梅の[illegible]の上　亀石
正月の梅　[illegible]の[illegible]　入沢　量可
[illegible]の後[illegible]　[illegible]　和芳

梅の[illegible]月の[illegible]の宮に[illegible]の[illegible]く、　金目　芦徑
[illegible]　栗久保　[illegible]
梅の[illegible]に[illegible]
[illegible]　大月　[illegible]
[illegible]の[illegible]　書鶯
[illegible]　中丸　[illegible]
[illegible]く[illegible]　神奈　[illegible]
[illegible]　川白　[illegible]
馬[illegible]の[illegible]の[illegible]　[illegible]　麻佛

嘗るゝ訪らぬ知ありて寄り秋、　中里 洗耳

草蝶に許されここ多家の業、　千代 亀陶

めつらしや雲をや花の若菜摘、　七木 鳥檣

春雨し蛙の眠とる戸口の門　画鶴

江戸の花霞む春て静し、　[illegible] 範く

春風や毎世風の内に穿ちたる、　江府 秋園

飛ぶも梅わしきなり鶯かな　菜翁

正月や千葉の...のかくらかな　芳洲

ちゝくさて愛ふ可しや梅椿　曉雨

春雨や姫の簪のこ押ゆく　烏流

七草さや雑妹の手にも摘ふ、　[illegible] 極流

柳の一たきし春いくさのきり　浩山

手まり日々にまかせし手かな　壱蘭

いかなの柳かなの蛙の聞えん　棠子

雑の心ほの山や絶えずの華　至竹

松も志の柳のうつに枕かな　寄峰

続きて家もめでたく神鉾　寸穀
梅寒く揺るる夕日のかがやき　暑宇
わうそのなきなとせ年の春ぞ　秀穀
たきぎふ子のかぶる梅の花、　行秋　呉舟
梅ふる家うぐいす鳥変し　梅道
雑魚帰る星へとりぬ山の春　敦潮
京中の行雲こうこう春雲雅　蕉洲
春風の梅嫁をもとめる鴨の声　魯西

敗荷
山吹をさそふ水の切れ目より　戸塚　桑日
梅うる声の詩をたのむ家持もの　社東
雲のたきぎ多の人をる道ふ水のうへ　百田　呂清
かく田も植木も中の雨　稲舎
美のくまのもの数ならぬ稲の穂　山下　稲穂
美うり売家の一歳の墓　山路

[illegible]のうへのむなぎ、　赤羽　坂原

きさゝの郷よハ[illegible]、　田村　梅沢

わかの浦ハ[illegible]、　[illegible]氏　山城

波[illegible]ちのきし梅の[illegible]、　二ノ宮　車元

大[illegible]も高むね山の家　下毛足利　百樹

梅の[illegible]井も[illegible]　芳年

[illegible]の松のもの[illegible]峰の松　[illegible]

日のくもり[illegible]　下総[illegible]　[illegible]

上毛太田　山の村　掌石

わの[illegible]の松白[illegible]猫の坂　[illegible]

[illegible]　田山

[illegible]　小泉　[illegible]内

[illegible]の[illegible]の[illegible]　[illegible]井　亀白

[illegible]　三渚

[illegible]　古[illegible]　[illegible]賞

高[illegible]く[illegible]　五の松　士山

月みるき、もみたてん紅葉の梅のもと　素朴
新宮かやはいさ、ゑのもとの蓋　素堂
雪の沢くゆちゆの古屏風、（濱田）管塚
雪の夜や出てゐる橋の汐のさす、（ホリ）晴水
雪ゆゑのあるもあるもまし、（小俣）子路
大余氏のいうくちすくふたて
雪風の雨ふるふ笠沢山、（はか）壺中
つの梅まふ人くまのいます、八ヶ田　東碌

きのふ雪の雨降御うる　うの角
演劇茅ゝ見ゝ者ゝ、（大ろ）玄ゝ
十東のもや吉田へちうきむう道　志ゝ女
梅咲ていちゝ雪きゝ雪うる（武蔵）ゝ後
行うまゝちうゝかりきの花こ條　角紙
小母ゝもうしゝなせゝの内　ゝ梅
雪のゝくゝ師ゝ表四ゝの家　梅こ
酸年ゝ井屋ようゝす汐雪ゝ、（吉ヶ作）可安人

くるるの日のいかをんを見る美の原、　坂戸　田鶴

白梅をいろうりよむくの蕪の麓　里秋

紫雲の梅久しかりよりて美麗　高岳

いかるしきさ家よりて梅の木の雪に　里松

梅ふるふるさ言葉を作るより　白水

高澤山よりて

衣更着の雪をかの雪法弘見うる　柏原　大兆

いくるる教の雪仏るし梅の多　百頃

下塚荒の梅ふるやの幕法　里路

絶る時やこめの花ひよ百う塚、　毛呂　碩布

うるくるる弘日よむるの校の絶る　里布

松の色雛ハやうしく古くなる　竹安

竹の川の美えを戻る柳うる　上毛長方　泳帰

美の山は見ひるして戻りるの　意校

いるるなるして見の美の水　宗舟

碓るの春色えを角まり、　坂本　琴園

[illegible]　桑布

[illegible]　森泉

[illegible]の雖舊[illegible]く小藪[illegible]　波瀬

[illegible]の流より流れ[illegible]中　[illegible]　[illegible]

[illegible]の枝より紅打立流[illegible]　里郭

[illegible]山やらき[illegible]の[illegible]て[illegible]　祖母

[illegible]

[illegible]人日の[illegible]

七種ハ三嶋使を[illegible]日[illegible]、　[illegible]木　[illegible]桂

[illegible]の[illegible]の流、　[illegible]口　さとめ

[illegible]の[illegible]より[illegible]、　大破　[illegible]

[illegible]ものや枯尾[illegible]、　矢名　[illegible]葉

[illegible]の水[illegible]の流[illegible]人[illegible]の[illegible]　自白

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]京

[illegible]ハ[illegible]の枝[illegible]　[illegible]

[illegible]の[illegible]　紀石

[illegible]　[illegible]　一南

和歌は誰こそなりもとおもへども　一色　撰果

雪ふる枝をたれ伝ひ　人よりも　ツリ井　長久紅

声雖如烟　へなりのふさとを　源仁

日えしめるよりうへふる枝の柳のる　守中

和歌は山水深き見かな中、　泉　苔清

人をうえてなりふる扇なる　の山　麦塘

くちもらすこそなれ中の糸　タシロ　一瓢

なりふるしきを枝をたてる　大山　東雅

枝の糸の黒糸よりあるなる糸、　茂勝　玉樗

立さきを霞人雪の梅、　古根　玄、

あきなりのもの　亀井　亀泉

菜のもとなる枝のなを和のり、　吉沢　一舟

東風きもくもとも川うし、　大坂　昌墨

ちる毎なる猫なるなる藤まち　丹人

美味色を財をやまをもを枝のる　未人

ちらくちる和なるなる　仰　まさし

重箱の打ふゝ　家ふる木の葉　東岱
山里ハ人ふるものゝ多し　蘇の墓　桂嶽
人ふる寄　蘇ふるものゝよやもを　金鯨
打しむうゝ　三味線　以て夷の音　仙珥
咲ありのこと　根ぼうき　理梅うる　乙鶏（いくに）
蕓を　打しうをよ　鱶の骨　半佛
山陰や　重箱を友の　多ふ森ん　岡山
夷甲　愛や法ふる　扇ふる角田川　立班

日本橋のうらきたさきに梅の家　昔三

梅うるも　有ふのこと長うと　見（信濃）　庵杖
手柳の甲　ふうふ　ふうふ　新ふ　（陸奥）　乙三
結ふなく　や無の　新ふを　うきをる　活如
何ふ　ふふ　ふふ　ふ　ふ　ふ　ふ　ふ　菓居
仏ふの　ふ　ふ　ふ　ふ　ふ　ふ　ふ　（大坂）　長高
人数よりこ　中ふ　ふ　ふ　ふ　ふ　梅うる　桐栖

正月八日の夕ぐれ　へ松のうへ　孫六

むらさきの雲もかすみぬ響の琴　京　春礼

梅花をたれ春風の簾の紙ぶすま　澄州　芳園

帰雁をとゝ流水とゝ鳴る　遠江　美雁

雪のまよりかすかに魚の泳ぐ　龍谷五戸　完車

子を負て惠方へ立ん旅の食　渭水

夏人は重こゝ長やう神楽　東光

春柳やうちまき鶯の吹ぬ　友雲

利根川の水まゝ春の月　園松

山さとやくるゝの雲ゝ紙　雅

橋ゆすりつゝ柳ゝ柳ゝ　桂砂

笑ふや年のゝ方高きゝ　芳晴

春柳や女車のすゝ沢中　雀子

白魚の船よハ高き月玉の　職道

春柳やふゝ枝の雨のさゝ花　亜雨

ひゝなやなる春の二ゝ月　石狗

春の日小地の蕪わきもも　漁村
麦の水流をぬきて八幡より　山境
やう鯨よるこむ家の入日うる　子周
青柳や汐賞れの及こ　波竜
青柳や新のくまもの沢のきんし　城生
青柳のちきりよりをる小地の子　高水
元文着や背戸より乾くるの面　碧苑
夕新や焼き新蝋も麦のう鶯　主環

出雲や海ゆ以ふもも春の面　索窪
青柳や花の臭も多くく　甲斐　芳丸
ゆるもよ詩う珍字うめのも　三河　阜池
紅紅一るもの日記うる　奥陸　得雨
あをふるもよる柳ゆの事　信上田　三机
山うの尾ゆ春ちふ猫加京　麦二
白魚のすくひかきんや三日の新　角義
行るのの於ひきよお房猫　加毛

曙をうらめしがるゆきの水　雪帯

このゆふべ押なべてふる時雨　米吉

あむ日の雨よりのち花山　小法　魯恭

行きなやむよりの川柳の色の秋　池田　家劉

柳の井戸のつるべ　櫻井戸　柯兵

雪あかりとくるゆふべの雨　義三

時雨なりきぬぎぬの雨　伊東　伯先

雪の時世ふるう小夢うる　戸倉　文馬

風ふりのわさきもしるし如響の琴　風安

市中も鐘ちるのまふりとなるあめ　治泉

折もふる雨ふる雪に汐奪れし　麦馬

雪ふる〳〵紅ふる時この雨　可明

糸柳や山をもうへふる雨庭に　山京　菓雨

柳やう〳〵遠ゆるはさうあるあめ　素流

折もいま雨ハ茨ふの時雨来　九谷

いくもも世よりふる柳うる　雪安

庵をまもる人をとふらはせたる　東白

梅見にとまるもまれなる家の翁、　戸丁　圭亭

うきまくらにて梅の家にあり　眉八

訪人をわすれぬ家にとまりし　李白

梅ハ匂ふもまれなる梅の白ひの家　大笑

節〻やわらの業を嘗ふこと長たて　蓬莱

温室の祝るゆうまし柳のうる　巖月

終る時やふるまふなるさし移　白二

梅屋中遠屋猪俣の里童　仙月

うるもの梅ふるまなたまし冬ハ　一丘

梅ふるまうりてんぶ侍ふの家、　北川　鶴山

白梅の屋あるまもまさまも数のなる　北嶺

玉侍ふ遠化ちまし梅見ふの家、　丹波侍　美堂

梅新ハ新のうちかう梅の家　函厚

梅さくや野をとふまし一つぬき　す堂

ゆの業性ハ的切をまふぬ月ハ　雅元

[illegible]　三白
[illegible]　誉金
[illegible]　馬蘭
[illegible]　盛雨
[illegible]　蓬水
[illegible]　盛房
[illegible]　菓中
[illegible]　布川

[illegible]　三王
[illegible]　素弓
[illegible]　誠魯
[illegible]　樓安
[illegible]　他弓
[illegible]　祖三
[illegible]　大晞
[illegible]　山丁

なつかしのかうとさまるる時雪ぶり　矢代　吐丈

同の人如意花の時よ嘉の月　嘉言

鶯ちらしの蕎麦をゆでかけし　出羽　長翠

梅うらの鳥の声ほのぬれの花　尾張　梅宵

清水ふるもの思ふるとしもなる　士朗

大根引く新さへぬるき春の雨　江戸　菫兆

人の家鶯よくを小ぶしも梅の花　菫美

ちるものこそ紙ぶくしかなるよ　鯨吹

春の雨よ吹もとるるなるこ　是道

夕くれは横くるきしの人の声　如松

春雨の行くるゆるるき柳の糸　半十

永きりかは日をあまたの山河き　丈流

白鳥やものよはえるハうの月　魯伯

柳もの春の雨ぶくるて春の月　白央

ちるくしるもの自ふかきの月　菫也

[illegible]　鳥獣
[illegible]　春政
[illegible]　瓦雨
[illegible]　蒙雄
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　江砂
[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　文義
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]

[illegible]　胡斗

山[illegible]の卯[illegible]うむ夜[illegible]の月　東雨

[illegible]人の[illegible]　胡集

けこ[illegible]の梅[illegible]梅の月夜[illegible]　中雄

[illegible]く人[illegible]　蕪石

[illegible]　一蕙

[illegible]　自来

[illegible]　芳[illegible]

[illegible]の[illegible]　上毛大田　南衆

[illegible]　伊勢　椿堂

[illegible]　信濃　[illegible]一

[illegible]の[illegible]　洞草

[illegible]の[illegible]　相模　白水

[illegible]　相模　亀玉

[illegible]　梅亭

[illegible] 山のうへ[illegible]て　禾岡
[illegible]　東舎
[illegible]　懈石
わう水な男多ふるもの[illegible]、　巨水
[illegible]　呵騨
[illegible]　荀仙
[illegible]　島流

[illegible]の[illegible]

[illegible]の木　晴雨
[illegible]　獎園
[illegible]、　鈴石
[illegible]　量の
[illegible]　稲置
[illegible]　稲舎
山[illegible]　井奴
[illegible]　百亀

流芳堂より書とむる

[illegible]の[illegible]の[illegible]はなれ[illegible]　鶴く

月よりも曽崖の[illegible]の[illegible]の表　左右

大嶋[illegible]の表　昌臺

[illegible]の[illegible]の[illegible]　丹人

[illegible]　[illegible]の[illegible]　桂[illegible]

[illegible]きしの八[illegible]の[illegible]　まさし

[illegible]の[illegible]の表　東雷

[illegible]の[illegible]の[illegible]　卜二

新[illegible]の[illegible]の[illegible]

甲賀の國[illegible]

[illegible]　東川

[illegible]の[illegible]の山　共堂

[illegible]　[illegible]原

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　中酒出　河
[illegible]　[illegible]　[illegible]　一中
[illegible]　[illegible]　菜井
[illegible]　稲毛　地蔵
[illegible]　上毛坂井　[illegible]湖
[illegible]　麦毛

人の[illegible]　[illegible]　鞍馬　鞍馬
[illegible]の鬼[illegible]　相模坂井　[illegible]
[illegible]　[illegible]　菊栄
[illegible]の[illegible]　[illegible]　渭水
[illegible]　[illegible]　又甲
[illegible]の[illegible]　[illegible]　[illegible]水
[illegible]の[illegible]　[illegible]　清原
[illegible]　[illegible]　三芝

[illegible]　行可
[illegible]　如周
白波を[illegible]のなくなる海うな　伊勢京　石馬
大年よりの[illegible]嫁んく[illegible]の[illegible]　矢名　川魚
[illegible]も猛[illegible]さうな嫁[illegible]　鈴石
[illegible]なものの[illegible]よりをたより　丹鳳
[illegible]をもとこうきの[illegible]　呂清
[illegible]ものもくはぬ[illegible]　稲里

[illegible]の[illegible]の[illegible]　洗耳
[illegible]もの[illegible]の[illegible]　百桂
[illegible]の[illegible]　九偉
[illegible]人のやうも[illegible]の[illegible]　金馬
[illegible]も[illegible]の[illegible]　山嘯
[illegible]の[illegible]　亀陶
米を負[illegible]を人[illegible]　子勢
[illegible]のもちのとなりの　鳥嘯

桜の戸は月はかもとも何をうる　麻佛
年やまをこをよ入をハ海もなり　秋國
大三月ゑ[illegible]て[illegible]の梅　米翁
枝をこめしゑ御も市の何をうる　黄佛
以年のゆくふをハ捨てきり　筏嵐
大井の[illegible]ふなをうる　班雀
家富の燈をきたもふ孫を[illegible]　西桂
以年の歌ゑ[illegible]の何てゑり　白水

笑をうるふうの孫をもぬなをうる　桂井
年用を[illegible]角きハ何笑ゑ　亀玉
燈をきやをハ人打多ふ男のゑ　九皐
市人ゑ行ゑ[illegible]のなをうる　澧水
笑ゑる[illegible]の孫を[illegible]年の果　玉珂

[illegible]の[illegible]り[illegible]　三
繁のうゑのさむるなし　叙末
鈴の池よりもさかふゆきて　卜二
華ちるそもとまり滝を乗り　尤右
袖の母芝の秋よりなし　量可
[illegible]ふをんちぬ本螺　亀石
八軒のふねを竹よ人の来て　百桂
板の伏屋のふしよもるる　鈴石

[illegible]ちそのさきぬ　百亀
[illegible]ゆ[illegible]ちめてらり　三
[illegible]の[illegible]を探る　末
[illegible]の[illegible]よさいふ[illegible]　桂
[illegible]の[illegible]ふ[illegible]人の[illegible]　右
[illegible]も[illegible]ふ[illegible]かて[illegible]ふ[illegible]　の
秋[illegible]の[illegible]さ[illegible]ん[illegible]　亀
う[illegible]ちる[illegible]ま[illegible]の[illegible]　二

天川氏の痩せたる吳の
鶴の毛の如く
阿蘭の品よくとゝのふ
丈の高もなく蘆葉の如
志のふるはの枯るる程
寒うなるまで佛氏の果
むも落るのくき変なきき
爲えきよりふる梅の苔

石
百
三
束
二
石
の
亀

世うの如く似多ふ然を洗らへ
多のしきせと鉢氏を愛
時雨別れ秋ふまゝの後も
身表くの笑をうき弥ふ
雅のまふをたゝ吸をかの色
ふるをこのふは枝のまもね
家ををもえふ位れり
毛のうう鞠弥いるぬる代多

桂
石
百
三
束
二
石
の

亦芸の軍くるま　亀く

嵐よめしをやくる襖をふ　桂

ふるの多芸なると、勝月を　石

ふくこて名も古今政の美　百

なしなゝんのうらうむふのたゝの

たゝこの絵しきよるもきても

気をもゝ絵をうの美を

ふゝ気よ好もんしゝるむうの

るゝしさゝ絵のゝ　きくに

学ふ文化とよゝ繰らるふ気

気甲一周してもゝのうゝ

きのえ好のひの和んの一
よりぞ降ふて地のちまたを見
きるかりり伊勢の海の国さの
こゝをふよ海の浜の秋のものを
箕よそのの篭のものをゝん
むしをるふるものさのゝの
うしよう降るゝて八重穂
さす夜の月もものゝるも

ゝるのの家ハ日東八くに日
らり所の海の海ゝを雑
うハらの海ひさめのゝ降ゝ
さゝしもかゝふ
ゝの代の国ゝさをハ言ゝ中
岩川ゝの岩ゝの岩ゝ
阿ゝの加ゝるもはゝり
降きて日ゝ和んうり

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]